

『簡易乗入れ板(UF-I)』の開発について

～持ち運びが容易で緊急時にもスピーディーに覆工が可能～

1 開発の目的

ガス水道管の宅地への引込工事では、車の乗入れ等で一時的に掘削溝を覆工し、開放する必要があります。

開口部の養生には、一般的に鉄板を使用していますが、重量物の取扱いのため、その設置撤去作業には高い危険性があり、効率も良くありません。

このような現状を踏まえ、今回、軽量で高い強度を備えた覆工板を開発しました。

2 概要と仕様

1) 概要

今回開発した「簡易乗入れ板(UF-I)」は、赤松材と引張に強い化学繊維を組み合わせることで、木材の曲げ強度を高め、軽量ながらも高い強度を持たせました。

これにより、一人でも手軽に設置撤去が可能となりました。

更に、板の表面には網状の加工を施し、滑り止め効果も向上させています。

2) 仕様

・長さ 1.2m × 幅 0.5m × 厚み 40mm × 重量 16kg

(参考：鉄板重量 長さ 1.2m × 幅 0.5m × 厚み 20mm × 重量 95kg)

・許容重量 1.25t : 普通乗用車後輪重量(0.8t)に対応可能

3 使用例



4 今後の展開

実際の設置現場では、近隣住民をはじめ、現場従事者やライフライン管理者からも高い評価を頂いております。

経済性においても、従来の鉄板と比較して、設置撤去費で 85% のコストダウンが見込まれます。

今後は、多くの実績を重ね、より高い品質を目指し、同種工事の安全・施工性向上のため、同業他社へも販売を促進して参ります。

なお、特許については、現在、出願中であります。

以上

【問い合わせ先】 株式会社 植木組 本社 事業本部 (井口、村山(良))

TEL 0257-23-2205